

嘉村礒多著作目録（所蔵分）

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
1	嘉村礒多全集 第一巻	嘉村 礒多 // 著	白水社	1934. 7	Y918/G 4/ R/KA42/
2	嘉村礒多全集 第二巻	嘉村 礒多 // 著	白水社	1934. 5	Y918/G 4/ R/KA42/
3	嘉村礒多全集 第三巻	嘉村 礒多 // 著	白水社	1934. 09	Y918/G 4/ R/KA42/
4	嘉村礒多集	嘉村 礒多 // 著 山本 健吉 // 編	新潮社（新潮 文庫）	1950. 7	Y/KA42/
5	業苦 崖の下	嘉村 礒多 // 著	福武書店（文 芸選書）	1983. 3	Y/KA42/ /KA42/
6	業苦・崖の下	嘉村/礒多 // 〔著〕	講談社（講談 社文芸文庫）	1998. 9	Y/KA42/
7	途上	嘉村礒多著	江川書房	1932	VY/Ka42
8	一日	嘉村/礒多 // 著	江川書房	1933. 11	Y/Ka42
9	崖の下	嘉村/礒多 // 著	新潮社	1930. 4	Y/Ka42
10	梶井基次郎 嘉村礒多 中島敦集	梶井/基次郎 // 著 嘉村/礒多 // 著 中 島/敦 // 著	新潮社	1962. 4	Y/Ka42
11	嘉村礒多全集 上巻	嘉村 礒多 // 著	南雲堂桜楓社	1964. 11	R918.6/J 4/ 918.6/K 2/
12	嘉村礒多全集 下巻	嘉村 礒多 // 著	南雲堂桜楓社	1965. 9	R918.6/J 4/ 918.6/K 2/
13	嘉村礒多全集 下巻	嘉村 礒多 // 著	桜楓社	1972	918.6/K 2/
14	秋立つまで	嘉村 礒多 // 著	創元社	1947. 4	/KA42/
15	秋立つまで	嘉村/礒多 // 作	岩波書店（岩 波文庫）	1953. 9	/Ka42/
16	秋立つまで 他3篇	嘉村/礒多 // 作	岩波書店	1985	/Ka42
17	崖の下（新興芸術派叢書 7）	関井/光男 // 監修	ゆまに書房	2000. 3	Y/Ka42
18	日本国民 創刊号 「小品三つ」		日本国民社	1932. 5	Y/Ka42
19	新潮 第29年第9号 「初秋スケッチ」		新潮社	1932. 9	Y905/G 2
20	世界短編文学全集 16 「業苦」	中村 光夫 // 編	集英社	1963	R908/J 2
21	日本現代文学全集 74	伊藤 整 // 〔ほか〕編	講談社	1969	R910.8/J 0
22	梶井基次郎 嘉村礒多 中島敦集（日本文学全集35）	梶井/基次郎 // 著 嘉村/礒多 // 著 中 島/敦 // 著	新潮社	1962. 4	Y/Ka42
23	日本文学全集 34		新潮社	1966	918.6/J 1
24	現代日本文学全集 34 「嘉村礒多集」		筑摩書房	1955. 9	R918.6/I 3
25	日本の文学 33 宇野浩二 葛西善蔵 嘉村礒多		中央公論社	1970. 4	918.6/J 4
26	日本文学全集 31 葛西善蔵・嘉村礒多集		集英社	1969	918.6/K 1/
27	現代日本文学全集 62 「嘉村礒多集」		筑摩書房	1973	918.6/K 3

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
28	昭和文学全集 7 「嘉村礒多」	井上/靖 編集委員 山本/健吉 編集委員 中村/光夫 編集委員	小学館	1989. 5	R918.6/L 6
29	ふるさと文学館 18 「滑川畔にて」		ぎょうせい	1995. 8	918.6/M 3
30	ふるさと文学館 41 「途上」		ぎょうせい	1994. 11	918.6/M 4
31	現代日本文学大系 49		筑摩書房	1973. 2	918.6/P 0
32	現代文学代表作全集 1	萬理閣 編	萬理閣	1948. 7	/G 34/
33	現代文学大系 64 「業苦」	筑摩書房 編	筑摩書房	1968	/G 34/

嘉村礒多研究書等目録

	タイトル(「」内は所載内容)	編著者	出版者	出版年	請求記号
1	嘉村礒多 一人と作品	太田/静一 著	彌生書房	1957. 11	Y910/I 7/ 910.28/I 7/
2	嘉村礒多—その生涯と文学	太田/静一 著	弥生書房	1971	Y910/K 1/ 910.28/K 1/
3	嘉村礒多50回忌記念行事記録		山口市仁保公民館	1982	Y910/L 2/
4	嘉村礒多わが読書を語る	中津原 睦三 編	佐藤典雅	1984	Y910/L 4/
5	嘉村礒多の妻ちとせ	太田/静一 [ほか] 著	鳥影社	1993. 10	Y910/M 3/ 910.28/M 3/
6	嘉村礒多論	広瀬/晋也 著	双文社出版	1996. 10	Y910/M 6/
7	嘉村礒多	多田 みちよ 著	皆美社	1997. 7	Y910/M 7/ 910.28/M 7/
8	嘉村礒多ノート	多田 みちよ 著	多田 みちよ	2002. 11	Y910/N 2/
9	嘉村礒多わが読書を語る	中津原 睦三 編	佐藤 典雅	1984	Y910/L 4/
10	礒多と中也	中津原 睦三 編	佐藤 典雅	1985. 3	Y910/L 5/
11	防長文化人山脈 「嘉村礒多」	掛橋真 著		1981. 4	281.08 L 1
12	意味という病 「私小説の両義性—志賀直哉と嘉村礒多」	柄谷 行人 著	河出書房新社	1979. 10	904 K 5
13	日本文学の歴史 14 「嘉村礒多」	ドナルド・キーン 著	中央公論社	1996. 7	910.2 M 4
14	対談 日本の文学 「私小説の三作家—浩二・善蔵・礒多」	川端 康成 著者代表	中央公論社	1971	910.26 K 1
15	文士の筆跡 2 「嘉村礒多」	伊藤 整 [等] 編	二玄社	1968	R910.26 J 8
16	昭和の文学 「嘉村礒多」	紅野 敏郎 [ほか] 編	有斐閣	1981	910.26 K 2

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
17	昭和の作家 「嘉村礒多」	春原 千秋 // 著	金剛出版	1 9 7 5	910.26 K 5
18	回想の文学 1 「放浪の終点 嘉村礒多のこと」	中島 健蔵 // 著	平凡社	1 9 7 8	910.26 K 7
19	昭和の作家たち 1 「嘉村礒多」	小田切 秀雄 // 著	第三文明社	1 9 7 9. 1	910.26 K 9
20	五十人の作家 上 「嘉村礒多」	八橋 一郎 // 著	青巧社	1 9 8 1. 9	910.26 L 1
21	文学忌歳時記 「1 1月3 0日 嘉村礒多忌」	佐川 章 // 著	創林社	1 9 8 2. 1 0	910.26 L 2
22	作家の墓 (文学者之墓 写真)	中川 八郎 // 著	一穂社	1 9 8 6	910.26 L 6
23	東京物語考	古井 / 由吉 // 著	岩波書店	1 9 9 0. 3	910.26 M 0
24	文士の風貌 「嘉村さんのこと」	井伏 / 鱒二 // 著	福武書店	1 9 9 1. 4	910.26 M 1
25	文学の眺望 「嘉村礒多一角出」	宇野 浩二 // 著	白水社	1 9 3 4. 7	910.28 G 4
26	作家論 1 「嘉村礒多」	福田 恆存 // 著	角川書店	1 9 5 2	910.28 I 2
27	三百人の作家 「嘉村礒多と三上於菟吉」	間宮 茂輔	五月書房	1 9 5 9. 5	910.28 I 9
28	文学碑めぐり 「嘉村礒多」	河上 徹太郎	弥生書房	1 9 6 0. 2	910.28 J 0
29	私小説作家論 「嘉村礒多」	山本 健吉	審美社	1 9 6 6	910.28 J 6
30	近代作家の情炎誌 「嘉村礒多」	吉田 / 精一 // 編	至文堂	1 9 7 1	910.28 K 2
31	葛西善蔵と広津和郎 「葛西と嘉村」	谷崎 精二 // 著	春秋社	1 9 7 2	910.28 K 2
32	吉本隆明歳時記 「嘉村礒多」	吉本 隆明 // 著	日本エディターズスクール出版部	1 9 7 8	910.28 K 8
33	精神医学からみた現代作家 「嘉村礒多」	春原 千秋 // 著	毎日新聞社	1 9 7 9. 7	910.28 K 9
34	批評と表現 「倫理的想像者ー嘉村礒多論」	饗庭 孝男 // 著	文芸春秋	1 9 7 9. 6	910.28 K 9
35	西日本文壇史	原田 種夫	文画堂	1 9 5 8. 3	910.29 I 8

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
36	山室静著作集 1 現在の文学の立場 「嘉村礒多の場合」	山室 静 // [著]	冬樹社	1972	914.6 K 2
37	批評の測鉛 「嘉村礒多」	新保/祐司 // 著	構想社	1992. 9	914.6 M 2
38	日本近代文学図録 (写真・解説)	日本近代文学館 // 編	毎日新聞社	1964. 11	R910.26 J 4
39	作品論の試み 「罪業の世界『業苦』嘉村礒多」	三好 行雄	至文堂	1967	R910.26 J 7
40	文士の筆跡 2	伊藤 整 // [等] 編	二玄社	1968	R910.26 J 8
41	文壇史事典 「嘉村礒多の駆落ち」	長谷川 泉 // 編	至文堂	1972	R910.26 K 2
42	作品論の試み	三好 行雄 // 著	至文堂	1970	R910.26 K 8
43	研究資料現代日本文学 1 「嘉村礒多」	浅井 清 // [ほか] 編集	明治書院	1980. 3	R910.26 L 0
44	昭和初頭の作家と作品 「嘉村礒多と梶井基次郎における『私』」	礒貝 英夫 // 著	明治書院	1980. 6	R910.26 L 0
45	文学散歩 21上	野田 宇太郎 // 著	文一総合出版	1982. 7	R910.26 L 2
46	Writers and society in modern Japan	// Irena Powell	Kodansha Int.	1983.	R910.26 L 3
47	私小説 「嘉村礒多」	日本文学研究資料刊行会 // 編	有精堂	1983. 5	R910.26 L 3
48	日本文学史 近代・現代篇 4 「嘉村礒多」	ドナルド・キーン // 著	中央公論社	1987. 2	R910.26 L 4
49	現代作品の造型とモデル 「業苦(嘉村礒多)」	長谷川/泉 // 編	至文堂	1974	R910.26 L 4
50	昭和文学史論 「嘉村礒多」	久保田 正文 // 著	講談社	1985. 10	R910.26 L 5
51	福岡県立図書館所蔵日本文学近・現代作家作品論文文献目録 「嘉村礒多」	福岡県立図書館 // 編集	福岡県立図書館	1986	R910.26 L 6
52	講座昭和文学史 2 「〈私〉への固執 (1) 嘉村礒多の偏執」	有精堂編集部 // 編	有精堂	1988. 8	R910.26 L 8
53	近代日本のふるさと 西日本編 「山口市『父の家』(嘉村礒多)」	長谷川 泉 // 編	至文堂	1991. 4	R910.26 M 1
54	近代文学研究叢書 36 「嘉村礒多」	昭和女子大学近代文学研究室 // 著	昭和女子大学	1972	R910.28 I 6

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
55	近代作家研究事典 「嘉村礒多」	近代作家研究事典 刊行会 // 編	桜楓社	1983. 6	R910.28 L 3
56	片岡良一著作集 8 「嘉村礒多の 役割」	片岡 良一 // 著	中央公論社	1979. 7	R910.8 K 9
57	小林秀雄必携 「嘉村礒多」	吉田 熙生 // 編	学灯社	1993. 6	R910.8 M 3
58	上林暁全集 13 「嘉村礒多の葉 書」	上林 暁 // 著	筑摩書房	1967. 3	R918.6 J 6
59	上林暁全集 15 「嘉村礒多」	上林 暁 // 著	筑摩書房	1967	R918.6 J 6
60	宇野浩二全集 10 「嘉村礒多」	宇野 浩二 // 著	中央公論社	1968	R918.6 K 2
61	広津和郎全集 9 「嘉村礒多とそ の時代」	広津 / 和郎 // 著	中央公論社	1989. 2	R918.6 K 3
62	葛西善蔵全集 新輯別巻 「参考文 献 五 小説 (善蔵をモデルにした もの)」	葛西 善蔵 // 〔著〕	文泉堂書店	1974	R918.6 K 4
63	福田恒存全集 1 「嘉村礒多」	福田 恒存 // 著	文芸春秋	1987. 1	R918.6 L 7
64	小林秀雄全集 3 「嘉村君のこ と」 「『嘉村礒多全集』」	小林 / 秀雄 // 著	新潮社	2001. 12	R918.6 N 1
65	人間うらおもて 「嘉村礒多・その書 簡から」	中野 好夫	新潮社	1962. 1	N 39
66	漫筆山口偶感 「嘉村礒多」	阿部 茂雄	象頭山房	1943. 11	Y049 H 3
67	新郷土読本 「嘉村礒多と郷土」	山口県・総務部・ 文教課	山口県総務部 文教課	1954. 3	Y211 I 4
68	仁保の郷土史	仁保の郷土史編纂 委員会 // 編	仁保の郷土史 刊行会	1987. 12	Y247 L 7
69	各駅停車 全国歴史散歩 36 「仁保 嘉村礒多のふるさと」		河出書房新社	1980. 9	Y290 L 0
70	山口県立山口高等学校百年史 (p 177)	山口県立山口高等 学校百年史編纂委 員会 // 編	山口県立山口 高等学校開校 九十五周年記 念事業会	1972	Y376.4 K 2
71	石ぶみ 一郷土の人と文学一	藤原 強編	広島電話印刷	1969	Y910 J 9
72	ふるさとの暦	富永 繁久 // 著	〔富永 繁 久〕	1982. 3	Y910 L 2
73	山口県の文学碑 「嘉村礒多文学 碑」	山本 武 // 著	〔山本 武〕	1983. 4	Y910 L 3
74	ふるさと文学散歩 「嘉村礒多『故郷 に帰りゆくところ』」		山口銀行営業 推進部	1984	Y910 L 4

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
75	物語の中のふるさと	読売新聞西部本社 // 編	海鳥社	2005. 8	Y910/N 5
76	遥かなる雲 私小説家・嘉村礒多の苦闘の短い生涯	堂迫/充 // 著	東洋図書出版	2007. 9	Y910/N 7
77	文学を歩こう 嘉村礒多のふるさと	多田/美千代 // 著	嘉村礒多顕彰会	2011. 3	Y910/P 1
78	近代作家自筆原稿集 「嘉村礒多『呪われた初一念の恋』」	青木/正美 // 収集・解説	東京堂出版	2001. 2	R910.26 N 1
79	留別抄 「嘉村礒多 苦患の奈落を刻む」	太田 静一 // 著	鳥影社編集室	1994. 12	Y918/M 4
80	防長文学散歩 「業苦の作家・嘉村礒多」	和田/健 // 著	和田健	1974	Y910 K 4
81	私の描いた山口の文学者たち 「嘉村礒多断片」	中野 真琴 // 著	中野真琴	1978	Y910 K 8

【雑 誌】

82	文芸首都 第14巻第7号(復刊第7輯)	「嘉村礒多の道」	文芸首都社	1946. 10	Y910/H 6
83	サンデー毎日 第12巻第58号	文壇楽屋咄 嘉村礒多	毎日新聞社	1933. 12	R051/F 2
84	新潮 第53巻第5号～第53巻第6号	5月号－「賈金としての背徳－嘉村礒多の場合」	新潮社	1956. 5－6	R905 D 4
85	新潮 第55巻第1号～第55巻第2号	新年号－「人間(1) 嘉村礒多・その書簡から」	新潮社	1958. 1－2	R905 D 4
86	新潮 第79巻第7号～第79巻第9号	9月号－「こころの詭計－ 嘉村礒多による問い」	新潮社	1982. 7－9	R905 D 4
87	文学 第24巻第7号～第24巻第12号	第12号－「嘉村礒多論」	岩波書店	1956. 7－12	R910.5 G 3
88	文学 第25巻第7号～第25巻第12号	第10号－「嘉村礒多について」	岩波書店	1957. 7－12	R910.5 G 3
89	文学 第29巻第1号～第29巻第4号	第2号－「懺悔道としての私小説の系譜－徳富蘆花と嘉村礒多」	岩波書店	1961. 1－4	R910.5 G 3
90	文学 第2巻第1号～第2巻第4号	第2号－「『文科』第壹輯の生原稿」	岩波書店	1991	R910.5 G 3
91	文学 第4巻第2号	「文芸復興前後の(私小説)言説－嘉村礒多を軸として」	岩波書店	2003. 3	R910.5 G 3

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
92	文学界 第9巻第7号～第9巻第9号	9月号－「嘉村磯多といふ人」	文芸春秋	1955. 7-9	R910.5 H 7
93	文学界 第31巻第7号～第31巻第9号	9月号－倫理的想像者－嘉村磯多論」	文芸春秋	1977. 7-9	R910.5 H 7
94	国文学 解釈と鑑賞 第29巻第9号～第29巻第12号	9月号・10月号－「業苦(1)(2)(嘉村磯多－現代文学鑑賞)」	至文堂	1964. 9-12	R910.5 I 1
95	国文学 解釈と鑑賞 第36巻第10号～第36巻第14号第	9月号－「嘉村磯多と梶井基次郎」	至文堂	1971. 9-12	R910.5 I 1
96	国文学 解釈と鑑賞 第40巻第5号～第40巻第9号	5月号－「嘉村磯多と山口県仁保村」	至文堂	1975. 4-8	R910.5 I 1
97	国文学 解釈と鑑賞 第65巻第4号通巻827号	4月号－「特集 葛西善蔵・嘉村磯多の世界」	至文堂	2000. 4	R910.5 I 1
98	國文學 解釈と教材の研究 平成18年8月号	葛西善蔵と嘉村磯多	学燈社	2006. 8	R910.5/I 5
99	ふるさと山口 平成8年6月	山口ゆかりの文人④ 業苦の作家 嘉村磯多	山口の文化財を守る会	1999. 6	Y247/K 0
100	ふるさと山口 第7号	山口文学散歩⑥ 嘉村磯多と仁保	山口の文化財を守る会	1974. 11	Y247/K 0
101	秋芳町地方文化研究 平成17年6月	本間俊平先生と嘉村磯多	秋芳町文化研究会	2005. 6	Y264.2/J 5
102	ふれあい山口/県民だより 通巻151号	やまぐちカルチャー講座33 嘉村磯多(前編)	山口県総合政策局広報広聴課	2008. 9	Y317/I 9
103	ふれあい山口/県民だより 通巻152号	やまぐちカルチャー講座34 嘉村磯多(後編)	山口県総合政策局広報広聴課	2008. 10	Y317/I 9
104	やまぐち経済月報 平成7年2月	くらしと文学73/- 下宿と寄宿舍-嘉村磯多の場合	山口経済研究所	1995. 2	Y338/J 3
105	やまぐち経済月報 平成2年8月	くらしと文学⑩/衣服のデザインと色彩-嘉村磯多の作品	山口経済研究所	1990. 8	Y338/J 3
106	文芸山口 通巻1号～通巻3号	2号－嘉村磯多ノート	山口県文芸懇話会	1958	Y910 I 8

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
107	文芸山口 通巻1号～通巻16号	5～6号－嘉村礒多ノート(2) (3) 7号－『私小説』における精神主義派－蘆花と礒多 14号－精神主義による私小説－嘉村礒多と徳富蘆花	山口県文芸懇話会	1958－1960	Y910 I 8
108	文芸山口 通巻17号～通巻27号	17号－嘉村礒多における『蘆花』模倣のあと	山口県文芸懇話会	1961－1962	Y910 I 8
109	文芸山口 通巻61号～通巻70号	69号－嘉村礒多の反現代的意義について 70号－嘉村礒多「途上」考	山口県文芸懇話会	1969－1970	Y910 I 8
110	文芸山口 通巻109号～通巻115号	111号－嘉村礒多の非政治的政治性	山口県文芸懇話会	1978－1979	Y910 I 8
111	文芸山口 通巻124号～通巻134号	125号－嘉村礒多－愛の手紙	山口県文芸懇話会	1981－1983	Y910 I 8
112	文芸山口 通巻184号～通巻187号	184号－嘉村礒多の妻ちとせの生涯 186号－嘉村礒多の墓参り	山口県文芸懇話会	1992	Y910 I 8
113	文芸山口 2011年4月	山口のことば・あれこれ－嘉村礒多の生家	山口県文芸懇話会	2011. 4	Y910/I 8
114	風響樹 通巻9号～通巻12号	11号－随想 礒多全集 12号－礒多のふるさと	風響樹同人	1988－1991	Y910 L 2
115	風響樹 通巻13号～通巻15号	13号－嘉村礒多－山口中学時代 14号－墓参 15号－嘉村礒多－混迷の時代	風響樹同人	1992－1993	Y910 L 2
116	風響樹 通巻16号～通巻19号	16号－嘉村礒多－安倍能成への手紙 17～18号－信仰の周辺(1) (2) 19号－嘉村礒多－『月光』とその改作	風響樹同人	1994－1996	Y910 L 2
117	風響樹 通巻20号	20号－嘉村礒多－『呪われた子』をめぐって	風響樹同人	1997. 3	Y910 L 2

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
118	風響樹 通巻21号	21号-嘉村礒多 -望郷	風響樹同人	1997. 11	Y910 L 2
119	風響樹 通巻23号	23号-本間俊平 のはがき	風響樹同人	1999. 6	Y910 L 2
120	風響樹 通巻25号	25号-邂逅	風響樹同人	2000. 11	Y910 L 2
121	風響樹 通巻27号	27号-嘉村礒多 「故郷に帰りゆく こころ」「再び故 郷に帰りゆくこ ころ」二編をめぐ って	風響樹同人	2002. 3	Y910 L 2
122	風響樹 通巻29号	29号-嘉村礒多 異聞 根拠不明の -本名礒多-	風響樹同人	2003. 7	Y910 L 2
123	風響樹 通巻30号	30号-礒多素描 30号-「嘉村礒 多異聞」補遺	風響樹同人	2004. 3	Y910 L 2
124	風響樹 通巻34号	嘉村礒多 企画展縁 辺	風響樹同人	2006. 12	Y910/L 2
125	風響樹 通巻36号	嘉村礒多の妻 チト セの手記	風響樹同人	2008. 3	Y910/L 2
126	風響樹 通巻37号	嘉村礒多の業苦 (『嘉村礒多顕彰 会』創立一周年記 念講演記録)	風響樹同人	2008. 12	Y910/L 2
127	風響樹 通巻39号	随想二編 嘉村礒多 の創作集 みつかつ た七通の手紙	風響樹同人	2010. 9	Y910/L 2
128	風響樹 通巻41号	嘉村礒多の習作原 稿	風響樹同人	2012. 1	Y910/L 2
129	山口県立大学附属郷土文学資料セン ターだより 通巻17号	甦る嘉村礒多	山口県立大学 附属郷土文学 資料センター	2011. 5	Y910/N 3

【私小説】

130	語られた自己	鈴木／登美 // 著	岩波書店	2000. 1	910.26 N 0
131	岩波講座文学 5	伊藤 整 // [ほ か] 編	岩波書店	1954. 2	R901 I 3
132	岩波講座日本文学史 12		岩波書店	1996. 2	R910.2 M 5
133	日本近代文学図録	日本近代文学館 // 編	毎日新聞社	1964. 11	R910.26 J 4

No.	タイトル	編著者	出版者	出版年	請求記号
134	近代文学評論大系 6		角川書店	1978	R910.26 K1
135	大正・私小説研究	勝山 功 // 著	明治書院	1980. 9	R910.26 L0
136	昭和の文学	日本文学研究資料 刊行会 // 編	有精堂	1981	R910.26 L1
137	喚起する織物	饗庭 孝男 // 著	小沢書店	1985. 9	R910.4 L5
138	文学界 第20巻第7号～第20巻第9号	9月号－「私小説 から反私小説へ」	文芸春秋	1966. 7－9	R910.5 H7
139	国文学 解釈と鑑賞 第27巻第10号 ～第27巻第12号	12月号－「私小説36選 『業 苦』」	至文堂	1962. 10－ 12	R910.5 I1
140	国文学 解釈と鑑賞 第28巻第9号～ 第28巻第11号	9月号－「私小説・心境小説の 意味」	至文堂	1963. 7－9	R910.5 I1
141	国文学 解釈と鑑賞 第34巻第10号 ～第34巻第14号	11月号－「私小説の 美意識」	至文堂	1969. 9－1 2	R910.5 I1

発行：山口県立山口図書館
発行日：平成24年10月1日